News Release

2026 年 4 月 13 日

各位

氷見伏木信用金庫

北陸三県の金融機関による「手形・小切手の全面電子化」に向けた連携について

氷見伏木信用金庫は、全国銀行協会が掲げる「2026 年度末までに紙の手形・小切手の利用をゼロにする」方針を踏まえ、北陸三県の金融機関と連携し、手形・小切手の全面電子化に向けた周知と「でんさい」等への移行支援を共同で推進します。

１．目的

政府方針および全国銀行協会の方針を踏まえ、紙の手形・小切手から電子的決済手段への円滑な移行を後押しし、地域企業の以下の実現を目的とします。

・業務効率化による生産性向上
・印紙不要等によるコスト削減
・現物管理の負担軽減および紛失等リスクの低減
・紙削減による環境負荷低減

氷見伏木信用金庫は、北陸三県での資金決済の安定と生産性向上、電子化定着に向け、関係機関と連携し、地域企業の決済 DX の伴走支援に継続的に取り組みます。

２．連携する金融機関

	富山県	石川県	福井県
地方銀行	北陸銀行 富山銀行 富山第一銀行	北國銀行	福井銀行
信用金庫	富山信用金庫 高岡信用金庫 新湊信用金庫 にいかわ信用金庫 氷見伏木信用金庫 砺波信用金庫 石動信用金庫	金沢信用金庫 のと共栄信用金庫 興能信用金庫 はくさん信用金庫	福井信用金庫 越前信用金庫 敦賀信用金庫 小浜信用金庫
信用組合	富山県信用組合	金沢中央信用組合 石川県医師信用組合	
労働金庫	北陸労働金庫		

氷見伏木信用金庫

3．共同推進内容

(1) 「手形・小切手の全面的な電子化」に関するお客さま向けチラシの共同作成

(2) 手形・小切手の全面電子化に向けた活動共有・勉強会開催

(3) お客さまの電子決済取引（「電子記録債権（でんさいサービス）」や「法人インターネットバンキング」）の移行サポート

4．連携日

2026 年 4 月 13 日（月）

5．該当する SDGs の項目

SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
氷見伏木信用金庫は、2021 年 9 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
氷見伏木信用金庫 業務部業務課 TEL（0766）74-4101

氷見伏木信用金庫